

# 会議所通信

当コーナーでは、当所が取り組むホットな事業をご紹介していきます。

**2/3~12** さっぽろサムライ倶楽部「シリーズセミナー」を開催



セミナーの様子

当所会員の士(サムライ)業で構成される「さっぽろサムライ倶楽部」では、メンバーが講師となり各種経営課題を解りやすく講演する「シリーズセミナー」を開催した。

**2/5~11** 観光ボランティアガイドの会「Welcome Sapporo Campaign」を開催

国内外より観光客が集まる「第六十五回さっぽろ雪まつり」において、おもてなしを充実させるため、今年も「Welcome Sapporo Campaign」を開催した。

**2/6・7** 東日本大震災被災地復興支援事業「伊達な商談会 in WATARI・YAMAMOTO」



商談の様子

東日本大震災被災地の復興支援を目的に、宮城県亘理町・山元町で開催された「伊達な商談会 in

WATARI・YAMAMOTO」に当所からバイヤー企業二社が参加し、地元メーカー三十一社と商談を行った。翌日には、商談会参加者で特に被害の大きかった地域の復興状況を視察。その後、キリンビール仙台工場を見学し、「復興までの道のり」をテーマにした話を聞いた。

**2/7** 人が集まれば、ビジネスチャンスは広がる「第四十八回企業交流会」

企業間相互の交流・情報交換・自社PRなど、新たなビジネスチャンスにつながる「交流の場」として開催している「企業交流会」。

**2/7** イスラム圏への「北海道ブランド」海外展開強化セミナー

道産食品の新たな市場としての可能性を探ることを目的に「北海道ブランド」海外展開強化セミナーを開催した。三回目となる今回は、(株)道銀地域総合研究所の浦田祥範取締役常務執行役員より「イスラム圏への道産食品進出



セミナーの様子

動向調査報告」と題し講話をいただいた。このほか、トルコ共和国日本大使館一等商務参事官のムサ・デミル氏より「トルコ成長市場への入り口」現状と今後の展望」と題し現地の実情について講話いただいた。

**2/9** 似鳥副会頭「第六十五回さっぽろ雪まつりスペシャルステージ」に出演



歌を披露する似鳥副会頭

さっぽろ雪まつりの魅力アツプを図ることを目的に「さっぽろ雪まつりスペシャルステージ」を(一社)札幌観光協会主催で開催した。

**2/12~14** 道産加工食品をPR「スーパーマーケット・トレードショー2014」に出展

食をテーマとした国内最大級の展示

会「スーパーマーケット・トレードショー」に出展し、当所で推進している農商工連携による高付加価値を有する商品開発について、多くのバイヤーにアンケート調査を行った。

**2/14~16** 新エネルギービジネス研究会「札幌モーターショー2014」に出展



ブースの様子

新エネルギーをテーマに新たなビジネスチャンスの創出を目的とした「新エネルギービジネス研究会」が、札幌ドームで行われた「札幌モーターショー2014」のコン

**2/17** フードビジネスに関わる人の交流会「思わぬコラボ！元氣「味チェン」の集い」

フードビジネスに関連する企業・個人を対象に、味や知恵、情報を交換することを目的に、「味チェン」の集いを

開催し、四十二社五十一名が参加した。当日は、(株)クロックワーク北海道の伊志嶺代表取締役より「沖縄の健康食品が全国区で売れる(「愛される」理由)」と題し講話いただいた後、当所の食品関連向けサービス事業を紹介したほか、参加企業の自慢の製品・商品のPR、試食やサンプル配布などを行った。

**2/18** 道産食材を売り込む！「レストラン・飲食店向け商談会 in シンガポール」を開催

日本からの農林水産物・食品輸出額が第八位であるシンガポールでは、日本食レストランが約九百件と日本食が定着している。飲食店向け食品輸出をより拡大することを目的に、「レストラン・飲食店向け商談会 in シンガポール」を開催した。

**2/18~21** 新たなビジネスチャンスを探る「第二十二回台湾経済ミッション」

北海道と台湾との経済交流を図ることを目的に第二十二回目となる「台湾



台北市進出口商業同業公会表敬訪問の様子

経済ミッション」を北海道台湾貿易協会主催で実施した。当協会提携先である「台北市進出口商業同業公会」などの関係機関と意見交換を行ったほか、ニトリ台湾市内店舗や花蓮市内などを視察した。

**2/20** 平成二十五年度「第二回 新入会員交流会」を開催



交流会の様子

「チャンスがある。出会いがある。新たなビジネスネットワークが、ここから」をテーマに、当所ご入会一年から二年の同時期に入会された企業を対象に「新入会員交流会」を開催した。

**2/26** 更なる観光客増加を目指して「札幌アクティビティ連絡会」を発足

これまでの札幌の観光は「見る観光」や「食べる観光」が中心であったが、「体験する観光」をより推進しようとして関係企業・団体が組織する「札幌アクティビティ連絡会」を発足した。札幌市内には、豊かな自然や四季を体感・体験できる施設が多く点在しており、その施設を全国に周知することにより更なる観光客の増加が期待できる。

**2/26** 第三十五期「第一回常議員会を開催

第一回常議員会が開催され、会員企業の満八十歳以上の役員で、産業経済の振興・発展に多大な功労のあった方に贈られる「産業経済栄誉章」の今年度の候補者が承認されたほか、さっぽろ成長戦略特別委員会副委員長の選任(増員)案、当所事務局組織の一部変更案についても承認された。

2/28 環境問題について考える  
エコビープルサロンを開催

環境社会検定(e.c.o.検定)合格者に継続して環境活動に取り組んでいただくことを目的に「エコビープルサロン」を開催した。



講演する西村氏

当日は、南極料理人の西村淳氏より「究極のエコ料理、エコライフ」をテーマに講話いただいた後、素材を最後まで活かしきる「しりとりにクッキング」の実演を交えた交流会を開催し、参加者同士の交流を深めた。

2/28 食品・貿易部会  
「完売王・河瀬和幸 特別講演会」を開催

製品のこだわりや魅力などを、どのように消費者へ伝え、販売に結びつけるか。食品・貿易部会では、この課題解決に向けた、特別講演会を開催した。講演会では、(株)カワセ・クリエイティブ・カンパニー代表取締役の河瀬和幸氏より「お客様の心をつかむ販売術について」と題し、売れる販売員になるための法則やテクニックについて、実例を交えながら講話いただいた。

二月二十二・二十三日

食と産業の神様に捧げる「外宮奉納」で  
(株)きのとや 長沼昭夫代表取締役社長が  
代表奉納

食と産業を司る「豊受大御神」が祀られている伊勢神宮の外宮に「正直なものづくり」や「今後の目標」などを綴った宣誓書と、丹精込めて作られた自慢の逸品を奉納する「外宮奉納」。

当所からの推薦により(株)きのとやの長沼昭夫代表取締役社長が、道内企業では初となる「外宮奉納市献納団」の代表に選ばれ、「お神楽奉納」などを行った。また、神様に捧げられた旬の逸品に出会うことができる「外宮奉納市」に出店し、外宮に納められた商品を広くPRした。



全国28事業所を代表して奉納する長沼氏(中央左)



別宮遷拝の様子

二月二十四日

(株)北の達人コーポレーション  
「中小企業IT経営力大賞二〇一四」  
で最高賞を受賞

優れたIT経営を実践し、他の企業がIT経営に取り組み際に参考となるような中小企業を表彰する「中小企業IT経営力大賞」で、当所会員企業の(株)北の達人コーポレーションが道内企業では初となる最高賞の大賞(経済産業大臣賞)を受賞した。同社は、インターネットで「カイテキオリゴ」(北のブランド認証製品)をはじめとした健康食品などを販売し、高い商品開発能力やアフターフォローに力を入れている点などが高く評価された。

木下勝寿代表取締役社長は、「授賞式ではIT導入で経営が近代化されたほかの企業の事例を聞くことができました。その成果を表彰する同賞は産業界のIT推進に向けてとても意味のあるものだと感じています」と語る。



表彰状を授与される木下氏(中央左)



表彰状を手にする木下氏